

# 留 学 報 告 書

記入日:2019年1月17日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部/経営学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ノーザン州立大学 現地言語: Northern state university
留学期間	2018年8月～2019年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年12月18日
明治大学卒業予定年	2020年4月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input checked="" type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月中旬～12月中旬 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約2000人
創立年	1901年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	2000\$	約25万円	
宿舍費	2500\$	約30万円	一か月:約7万円
食費	1400\$	約17万円	一か月:約4万円
図書費		円	
学用品費	200\$	約2万5千円	
教養娯楽費		円	
被服費	100\$	約1万2千円	冬物用
医療費	100\$	約1万2千円	
保険費	500\$	約6万円	形態:学生保険(明治の保険と合わせた金額)
渡航旅費	2000\$	約25万円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>8800\$</b>	<b>約95万円</b>	

<b>渡航関連</b>									
<b>渡航経路:</b> (往路) 空港－ 羽田空港 (経由) － ミネアポリス空港 (復路) 空港－ シカゴ・オヘア空港 (経由) － 羽田空港									
<b>渡航費用</b> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: left;"><u>チケットの種類</u></td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">往路</td> <td style="text-align: right;">1000\$</td> </tr> <tr> <td>復路</td> <td style="text-align: right;">1000\$</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2000\$</td> </tr> </table>		<u>チケットの種類</u>		往路	1000\$	復路	1000\$	合計	2000\$
<u>チケットの種類</u>									
往路	1000\$								
復路	1000\$								
合計	2000\$								
<b>渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。</b>									
特になし									
<b>滞在形態関連</b>									
<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)</b>									
寮									
<b>2)部屋の形態</b>									
<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数3人)									
<b>3)住居を探した方法:</b>									
大学指定の寮の中から選択									
<b>4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>									
個室を選ぶことも可能ですが、希望に添えなかった留学生もかなりいました。 2棟新設の寮があり、そのうちのひとつで暮らしていました。家具や清潔感に問題はありませんでした、冷暖房が自分で操作できないのが難点でした。									
<b>現地情報</b>									
<b>1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？</b>									
<input type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input checked="" type="checkbox"/> 利用した: 医務室が近くの病院を紹介、送迎まで行ってくれました。									
<b>2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。</b>									
特に問題はありませんでした、大学内に生活相談する場が設けられていました。									
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？</b>									
不審者が現れた際は、メールで注意喚起がされました。									
<b>4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。</b> (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) 大学の Wifi がありましたが、比較的電波状態は安定していました。									
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>									
Wells Fargo で口座を開設し、その口座と日本の銀行間で資金の送金受け取りを行っていました。									
<b>6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。</b>									
大概のものはネットショッピングで揃いますが、日本ならではのものはあちらの人に珍しがられます。									
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)</b>									
小切手、到着から1週間程度									

## 卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
住宅系
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学前から住宅系の業界に興味を持っていました。今回の留学で住宅業界の中でも、国際的に活躍できる人材になりたいです。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。
私が本格的に留学に向けて行動を開始し始めたのが、実際に留学を意識し始めた頃から日がかなり経ってからでした。結果的に自分なりに十分な準備をして出発することはできましたが、動き出しが早ければ早いほど準備にかかる時間や、具体的な留学をする目的など内容が詰まったいろいろな選択肢を見つけることができると思います。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Organizational Behavior	
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	4か月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Dr. Ohmer
授業内容	
試験・課題など	毎週ひとつ1000字弱のレポート、テストが3回学期間にあり、そこに出席点に加えられ成績が出される。
感想を自由記入	参加型の授業だったので、戸惑いも感じていましたが、予習をきっちりで行いついていました。やっている内容は学部で以前学習したのもあったので、それを英語で学ぶ楽しさがありました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
German(Introduction)		ドイツ語(初級)	
科目設置学部・研究科			
履修期間	4か月		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に50分が4回		
担当教授	Genny Levis		
授業内容	ドイツ語の基礎を学ぶ。文法や発音など各授業で細かく訂正される。		
試験・課題など	各授業終わりにオンラインでそのチャプターの復習のため指定のサイトから課題を提出。中間テストと期末テストがあります。		
感想を自由記入	授業外にもオクトーバーフェスやボランティア活動などほかの授業とは違った面白さがありました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
US history			
科目設置学部・研究科			
履修期間	4か月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に50分が3回		
担当教授	Dr Dias		
授業内容	18世紀から20世紀にかけてのアメリカの歴史を学ぶ。		
試験・課題など	中間テストと期末テストでエッセイのテストが出題される。自分の意見を求められるため、ただ授業を聞くだけの姿勢ではなかなか点数を取るのが難しいと思います。		
感想を自由記入	教授の講義がとても興味深く、また留学生にとっても理解があるので、留学生目線の意見を尊重してくれ、授業に参加しやすい環境がありました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Fundamental of speech			
科目設置学部・研究科			
履修期間	4か月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	プレゼンテーション(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に50分が3回		
担当教授	Dr Julie		
授業内容	実践形式の授業でした。毎週個人プレゼンテーションが設けられ、持ち時間が回ごとに1分ずつ延びていきます。与えられるテーマもそれにつれて深い内容になっていったので、伝える熱意を持って毎回プレゼンテーションを行っていました。		
試験・課題など	オンラインテストと各プレゼンテーションの点数で単位付与。		
感想を自由記入	ネイティブの学生たちと同じ場所でプレゼンテーションを行うことに少し抵抗がありましたが、初めのスピーチがうまくいき、そこから自信をもって行うことができました。留学で成長させてくれた場のひとつです。		

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	長期留学に不安があり、短期留学を志す
4月～7月	短期留学準備期間
8月～9月	カナダへ1か月短期留学
10月～12月	中・長期留学を志す
2018年 1月～3月	協定留学合否結果を待つ
4月～7月	準備期間
8月～9月	出発(8月12日)、留学開始
10月～12月	帰国(12月18日)
2019年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

<p><b>留学しようと決めた理由</b></p>	<p>大学1年時から留学に興味を持っていました。しかし、どのように行かや何のために行くのか、明確なプランは何も持っていませんでした。そこで留学相談室に行き、その旨を伝え、短期留学が留学の雰囲気やモチベーションに良いというお話をいただきました。費用は掛かりましたが、今回の中期留学を志す上で、短期留学は英語圏の大学で学ぶという意欲を駆り立ててくれました。また、英語を学びに外国へ行くのではなく、英語を使って大学の授業を受ける、スポーツをするなどプラスアルファの経験をしてみたかったので、協定留学を選びました。</p>
<p><b>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</b></p>	<p>TOEIC や IELTS である程度文法やリスニングは力をつけて行ったつもりでしたが、現地に入りすぐそれが生きた感触はありませんでした。やはり、留学前から英語を話す回数を増やしていけないと、どうしてもコミュニケーションの壁に悩まされます。ただ、時間が経つにつれて違和感は消えていったので、その点基礎は出発前にできていたのかなと感じました。英語を話すことが一番の準備です。</p>
<p><b>この留学先を選んだ理由</b></p>	<p>協定留学先を決める際にカリフォルニア州の大学とノーザン州立大学で迷っていました。カリフォルニア州の大学は広大なキャンパスに大勢の学生や留学生が集まる大規模なものでした。様々な国の人々と交流することができる点や気候の面で魅力的に感じていましたが、せっかく留学をするので、日本とは180度違った生活環境で暮らしてみたく、また私自身が田舎が好きなので、ノーザン州立大学を選択しました。また、ノーザン州立大学の経営学部はアメリカでも専門性が高いことで名が知られており、ぜひそこで学んでみたいという気持ちになりました。</p>
<p><b>大学・学生の雰囲気</b></p>	<p>キャンパス内に寮が設置されているため、寮から教室までの距離は遠くても歩いて5分かかる程度でした。SD州から来ている学生が多く、私のルームメイトたちも地元出身でした。こじんまりしているキャンパスですが、コンパクトで利便性が良いです。フットボールやバスケットボールなどスポーツに力を入れているので、大学を上げてチームを応援する一体感がありました。</p>
<p><b>寮の雰囲気</b></p>	<p>私が住んでいた寮は新設された寮だったこともあって、家具や水回りはとてもきれいでした。また、各階にラウンジがあり、テレビを見たり食事をしたりとコミュニケーションの場として使用していました。しかし、寮によっては年季があり、所々で汚れや欠陥が目立つなど衛生面で不安がる留学生もいました。</p>
<p><b>交友関係</b></p>	<p>私はルームメイトが3人いたので、彼らと一緒にいる時間が一番多かったです。留学前、一人部屋にしてプライベートな時間を作ろうと考えたこともありましたが、結果、ルームメイトがいる部屋を選んだことは間違っていなかったと思っています。連休には彼らの実家におじゃまして料理をふるまってくれたり、日本のことに興味を持ってくれ、おすすめの場所を話したりなど、寮外でもフレンドリーに接してくれました。留学に行っただけよかったことのひとつが彼らと出会えたことです。</p>
<p><b>困ったこと、大変だったこと</b></p>	<p>到着後、地面や椅子に長時間座りすぎが原因でなるエコノミー症候群になってしまい、オリエンテーション期間にもかかわらず自由に動くことができなかつたので、出遅れてしまったのではないかと不安になりました。また、現地の病院で保険が適用されても高額な料金がかかった時は驚きました。健康に気を付けることが何よりも大事です。</p>
<p><b>学習内容・勉強について</b></p>	<p>私は経営学部生ですが、協定留学先では特定の学部には所属せず、様々な学部の教科を履修しました。例えば、US history や German, Speech の授業です。特に US history のクラスでは、アメリカ視点の歴史を学ぶため、習った出来事であっても、全く違った側面からそれを捉えるため、新鮮さを感じていました。レポートがどの授業も多く、授業終わりは毎回それに悪戦苦闘していました。どれも参加型の授業だったため、スピード感に慣れるのに時間がかかりましたが、充実した濃い時間でした。</p>

課題・試験について	中間テストと期末テストがあり、多くの科目の中でその 2 つが評価の大きな割合を占めていました。その期間に入ると、課題に加え、テスト範囲の勉強も入ってくるため、皆いっぱいいっぱいになっているようでした。図書館がその期間は深夜まで開放されるので、友人とテスト準備や課題をやっていました。
大学外の活動について	German クラスの活動の一環でオクトーバーフェスに参加し、ドイツ伝統のお菓子を作って販売しました。また、現地で Host Family がいたので、休日は彼らと教会に行ったり、Aberdeen を観光したりと、大学外の交流も行っていました。ハロウィンやクリスマスなど各シーズンにはイベントが町で催され、どれもアメリカならではの本格的で壮大でした。寮生活を行いながら Host Family の経験ができたので、その点でも留学生生活を満喫できました。
留学を志す人へ	私の留学は 5 か月という長期留学に比べると短いものでしたが、毎日が刺激的で、半期だけで経験したことは思えないほど数々の出来事がありました。もちろん留学が決まった後もルームメイトが気難し人だったらどうしようかと、友達ができなかったら、勉強についていけなかったらなど様々なネガティブなことを考えましたが、そんな不安は一瞬です。最終日には帰りたくない、もっといろんなことをここで経験したいとポジティブなことしか頭にありませんでした。もちろん、留学先が自分に合っているかは大事なポイントではあると思いますが、留学に行ってみないとわからないことでもあります。後ろ向きな気持ちよりも前向きな気持ちを持って頑張ってください！

### 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中							
	授業	授業	授業	授業	授業	レポート	教会
午後	授業	授業	授業	授業	授業	レポート	レポート
	授業	レポート	授業	レポート	授業	娯楽	トレーニング
夕刻	レポート	トレーニング	レポート	トレーニング	レポート	トレーニング	自習
夜	娯楽、自習	娯楽、自習	娯楽、自習	娯楽、自習	娯楽、自習	自習	自習